

日刊 勤労千葉

86. 3. 31
No. 2203

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（22）七二〇七

家族ぐるみ地域ぐるみで

真砂地区で家族懇談会

千葉地区家族懇談会の最後として、三月二五日、真砂地区家族懇談会が開かれました。

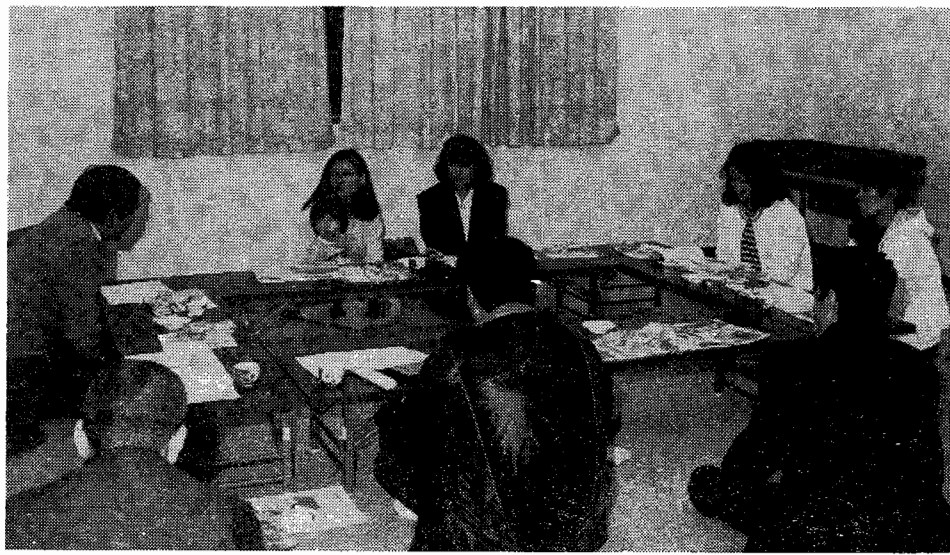
真剣に聞き入る家族

懇談会には家族、組合員六名が参加しました。

まず、中野委員長から「分割・民営化」が国民と国鉄労働者をトコトン犠牲にするものであり、とりわけ国鉄労働者の三人に一人が国鉄から追い出され、残った者も大変な権利低下と労働条件を奪われるものであることが明らかにされました。

国労の二家族からカンパ

懇談会は、分割・民営化を許さぬために家族ともども闘い、真砂にも家族会をつくっていくことを確認し、二一時三十分を終えました。



つづいて懇談に移り、家族からは「生々しい話を聞いてよくわかりました」「解雇になったら宿舎を出なくてはならないのか」「ス

なお、真砂地区に居住する国労組合員の二家族から「勤労千葉ががんばって下さい」との激励とカンパをいただきました。

国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！

退職者激励会 ひらかる

三月二五日、十三時半より、動力車会館において、一九八五年度退職者激励会が本部執行部・OB会、各支部代表の参加のもと開催された。



先輩の苦闘を我がものとし分割・民営化阻止のため闘いぬく——中野委員長が感謝と決意——

元気に船出

水野副委員長の司会のもと、あいさつにたった中野委員長は「長い間、本当に御苦労様でした。就職時に定員法、レンドページの大攻撃にさらされ、今

また分割・民営化攻撃のなかで共に闘いぬかれ退職をむかえられた皆さんに心から感謝と敬意を表します」「国鉄解体！十万人首切り攻撃に対し、われわれも国鉄を、職場を守るため闘いぬきます。わたしたちの闘いを共に地域で支えていただきたい」「今後もよき先輩として御支援とアドバイスをお願いしますと共に、皆様の御健勝と御発展をお祈りします」とあいさつした。

健闘をたたえ合い、「第二の人生」へ元気に船出

続いて、OB会副会長の松田五郎氏



退職者を代表して木更津支部の松本隆夫氏より、それぞれあいさつを受けたのち、杉山栄一OB会副会長の首頭でカンパを行い、心に入り、和気あいあいの内に、互いの健康と発展を祈りつつ散会した。



85年度退職者激励会

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！